

ご購入ありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度：平均月差 ±30 秒以内 (気温 25℃ で使用した場合)
- 使用温度範囲：0 ~ +40℃ ※結露なきこと (外観 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- タイマー表示方式：液晶 4 桁表示
- 時刻表示：24 時間制表示
- 使用推奨電池：単 4 形アルカリ乾電池 (LR03 1.5V) 2 個
- 電池寿命：約 12 ヶ月
(単 4 形アルカリ乾電池 2 個を使用し、1 日にアラームを 30 秒使用した場合)
- アラーム：電子音 (1 分間オートストップ)

- カウントダウン：最大 99 分 59 秒
- カウントアップ：最大 99 分 59 秒
- リピート機能
- 一時停止機能
- 温度計：表示範囲 -9.9 ~ +50.0℃ ※-9.9℃より低いと LO、+50.0℃より高いと HI を表示
精度 ±1.5℃ (-9.9 ~ +50.0℃の範囲)
- 保護等級：JIS IP53 相当 (防塵 / 防滴)
- 背面取付用吸盤付属

●印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。●本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。●本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

本体のご注意

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、乳幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受ける。

- 分解や改造をしない
ケガや故障、火災や感電の原因になる。
- 故障や破損した状態で使わない
ケガや火災、感電などの原因になる。
- 濡れた手で電池フタを開閉しない (本体内部に触らない)
さびや故障、感電の原因になる。
- サウナ、温室など、高温・高温になるところでは使わない
さびや故障、感電の原因になる。
- 本体内部に水分や異物を入れない
- 火の中に捨てたり加熱しない
- 梱包用袋は絶対に被らない

注意 障害を負うまたは物的損害が発生する可能性が想定される内容

- 下記のような場所では使わない
精度の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になる。
 - ◆直射日光が当たる所
 - ◆火気のそば
 - ◆暖房機器の風が当たる所
 - ◆温度が +40℃ 以上の所、または -10℃ 以下の所
 - ◆寒暖差が大きい所
 - ◆ほこりが多く発生する所
 - ◆強い磁気を発生させる機器のそば
 - ◆車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所
 - ◆プール、温泉場などガスの発生する所
 - ◆調理場など多くの油を使用する所
 - ◆色移りや付着、変質の可能性があるため、ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに、長い間、直接ふれさせておかない。
- 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になる。

電池のご注意

危険 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、乳幼児の手の届く所に置かない
飲み込んだ場合、あるいは飲み込んだ恐れのある場合は、直ちに医師に連絡して指示を受ける。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る。
 - ◆電池に傷をつけない。
 - ◆電池をショートさせない。
 - ◆電池を充電しない。
 - ◆電池を加熱しない。
 - ◆電池を火の中に入れない。
 - ◆電池に直接ハンダ付けをしない。
 - ◆⊕と⊖を逆に入れない。
- 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない。
衣服に付着した場合は、すぐに水で洗い流す。
アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する可能性が高い。
電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取る。
修理が必要な場合は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談下さい。

注意 障害を負うまたは物的損害が発生する可能性が想定される内容

- 電池の⊕⊖を正しく入れる
正しく入れなかった場合、液漏れや発熱の原因となり、ケガや故障の原因になる。

設置について (吸盤)

注意 設置が不適切な場合、落下する危険があります。

- 木壁、しっくい、モルタル、すりガラスなど設置面と吸盤の間に空気が入り吸着力が保てない所や、火の近く、高温になる所には設置しないで下さい。
- 吸盤は、時間経過や取り付け場所の環境、素材の劣化等により、いったん空気が入ると外れてしまいます。2~3カ月に1度を目安に取り外し、付け直してください。
- 吸盤が変形したり、取り付けにくくなった場合は、約60℃のお湯に10分程つけた後、乾かしてからご使用下さい。
- 冷蔵庫などに取り付けてご使用される場合は、ドアの開閉時の衝撃で落下する事がありますのでご注意ください。
- 設置可能な場所でも、取り付け方により吸着が不十分な場合があります。落下を防ぐために、設置後に再度取り付け状態をご確認下さい。
- 設置面との吸着力が不十分な場合は、市販の吸盤用補助板などをご利用下さい。
- 落下や接地面への変形・損傷については責任を負いかねます。

防塵/防滴機能について

- 濡れた手で操作や水しぶきなどに耐える設計になっていますが、水をかけたり、水につけたりすることは故障や事故の原因になりますので絶対にしないで下さい。
- タイマーの内部にも多少の湿気(水分)がありますので、外気がタイマー内部の温度より低い場合は、レンズの内側がくもること(結露)がありますが、くもりが一時的であればタイマー機械部分に支障はありません。
- 防塵/防滴効果を長く保つため、急激な温度変化のある場所(屋外など)でのご使用は避けて下さい。
- 本体の劣化を早めますので、直射日光の当たる場所でのご使用は避けて下さい。
- 電池交換などのために電池フタを開閉するときは、乾いた布などで水滴や汚れを十分に拭き取り、電池ホルダ内に水や湿気が入り込まないようにご注意ください。

お手入れについて

- プラスチック部品、ガラスをふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でふいた後に、カラぶきして下さい。木製部品、金属部品は柔らかい布でカラぶきして下さい。
- ペンジン、アルコール、ミガキ粉、ブラシは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- ※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やケガの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となります。

電池について

- 電池のご使用上のポイント
 - ◆⊕と⊖を間違えない。
 - ◆時計が動いていても定期的に交換する。
 - ◆長期間使用しないときは機器から電池を取り外す。
 - ◆時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
 - ◆電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池の種類について
推奨以外の電池では製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。一部の高性能電池は、初期電圧が高く本製品には不向きなものがあります。アルカリ乾電池とマンガン乾電池はどちらも使用可能ですが、一般にアルカリ乾電池の方が長持ちします。アルカリ乾電池とマンガン乾電池は併用しないで下さい。充電式電池・リチウム乾電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないで下さい。正常に動作していても、1年に1回は電池を交換して下さい。消耗した電池を使い続けると、液漏れが発生する恐れがあります。

電池の交換について

注意 電池からの液漏れにより、時計の修理や設置場所周辺の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守り下さい。

- 時計が停止したときは、速やかに新しい電池に交換するか、電池を取り外す。
- 時計が動いていても、製品仕様欄に記載の電池寿命を目安に、定期的に交換する。
- ※電池着脱の際は、ケガをしないように注意して下さい。

電池・時計の廃棄について

- 廃棄の際は、お住いの地区自治体の指定に従って下さい。
- 電池を廃棄、または保存する場合は、テープなどで絶縁する。
(他の金属や電池と接触して発火・破裂の恐れがあるため)

温度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因になりますので、ご注意ください。

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 0~+40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

お問い合わせ先

ノア精密株式会社 サービスセンター

〒340-0002 埼玉県草加市青柳 6-46-1

TEL:048-933-4080

受付時間:月曜日~金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

10:00~12:00, 13:00~17:00

※住所、電話番号、受付時間などは、都合により変更される場合があります。

※お問い合わせの際には、型番をお伝え下さい。

※通信にかかる費用はお客様のご負担になります。あらかじめご了承下さい。

<https://www.mag-clock.co.jp>



本体上面



- ① **切替** ボタン：
1回タッチする毎に、タイマー表示/時刻表示/アラーム時刻表示を切り替えます。
- ② **スタート/ストップ** ボタン：
タイマーのスタート/ストップ、アラームのON/OFFに使用します。
- ③ **1分** ボタン：タイマー設定操作中に、1回タッチするごとに1分加算します。タッチし続けると早送りをします。
- ④ **1秒** ボタン：タイマー設定操作中に、1回タッチするごとに1秒加算します。時刻設定操作中に1回タッチするごとに項目を加算します。タッチし続けると早送りをします。

- ①タイマー表示のとき、**1分/1秒ボタン**をタッチして、時間を設定する。
※最大99分59秒まで設定できる事が出来ます。
- ②表示された設定時間を確認してから**スタート/ストップボタン**をタッチする。
→1秒単位でカウントダウンが始まります。
- ③設定時間になるとアラームが鳴ります。
※アラーム音は約1分後に自動停止します。
- ④アラームを止めるときは、**いずれかのボタン**をタッチする。
※タイマーの作動中に**切替ボタン**をタッチすると時刻表示に切替わりますが、タイマーのカウントは継続します。タイマーの設定時間になるとタイマー画面を表示し、アラームが鳴ります。



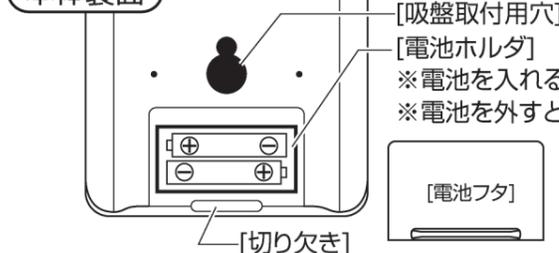
<タイマー表示>

本体正面



- 時計マーク:時計表示の時に点灯します。
- アラーム時刻マーク:
アラーム設定時刻表示の時に点灯します。
- アラームマーク:
アラームがONのときに点灯します。
- 温度表示:
本体内蔵のセンサーにより温度を表示します。
- 表示画面:タイマー、または時刻を表示します。

本体裏面



- [吸盤取付用穴]
- [電池ホルダ]
- ※電池を入れるときは⊖側から入れて下さい。
- ※電池を外すときは⊕側から外して下さい。

[電池フタ]

[切り欠き]

リピート機能について

アラームを止めるときに**いずれかのボタン**をタッチする。
→前回設定した時間が表示されます。その状態で**スタート/ストップボタン**をタッチすると、同じ設定時間を繰り返し使用することができます。

カウントアップタイマーの使い方

画面表示が00分00秒のときに**スタート/ストップボタン**をタッチする。
→1秒単位でカウントアップが始まります。
※カウントアップはアラームが鳴りません。
※最大99分59秒まで計る事が出来ます。
※99分59秒を過ぎると00分00秒になり、カウントアップを継続します。



<00分00秒>

一時停止機能について

カウントダウンまたはカウントアップの作動中に**スタート/ストップボタン**を1回タッチする。
→カウントが一時停止します。続けてカウントをする場合は、**スタート/ストップボタン**をタッチします。

リセット操作について

カウントが停止中に**1秒ボタン**と**1分ボタン**を同時にタッチする。
→設定時間がリセットされ、00分00秒を表示します。
※カウントダウンまたはカウントアップの作動中でも、リセットは可能です。誤ってボタンに触れないよう注意して下さい。

アラーム時刻の設定

注意 設定中の点滅は約15秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。

- ①**切替ボタン**を数回タッチし、アラーム時刻マーク を点灯させる。
→表示がアラーム時刻表示に切替わります。
- ②**1分ボタン**を2秒以上タッチし続ける。
→アラーム時刻設定モードに入り、[時]が点滅します。
- ③**1秒ボタン**をタッチして、[時]を設定する。
- ④[時]の設定が終了したら、**1分ボタン**をタッチする。→[分]が点滅します。
- ⑤[時]と同様に**1秒ボタン**をタッチして[分]を設定して下さい。
- ⑥[分]の設定が終了したら、**1分ボタン**をタッチする。
→アラーム時刻が表示されて、設定が完了します。
※アラーム時刻は[秒単位]の設定はできません。
※アラーム時刻表示は約7秒で時刻表示に戻ります。



<アラーム時刻マークの点灯>

アラーム機能の使い方

- アラームを鳴らす
アラーム時刻表示のとき(アラーム時刻マーク の点灯中)、**スタート/ストップボタン**をタッチする。
→アラームマーク が点灯し、設定した時刻になると、アラームが鳴ります。アラームは鳴り始めから約1分後に自動的に鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。(オートストップ機能)
※アラームマーク は点灯したままです。
- アラームを止める
いずれかのボタンをタッチする。
→アラームが鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。
※アラームマーク は点灯したままです。
※アラームが再び鳴らないようにするには、アラーム時刻表示のときに、**スタート/ストップボタン**をタッチして、アラームマーク を消灯します。



<アラームマークの点灯>

電池の交換について

●電池容量が少なくなると、液晶表示が薄くなったり、歪んだり、アラーム音が小さくなったりします。このような場合は速やかに同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
※買い置き電池を使用した場合、電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなる場合があります。

ご使用方法

- ①表示ラベルを剥がす。
※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。
- ②**電池フタ**を開けて単4形乾電池2個を⊕⊖の表示に合わせて入れ、**電池フタ**を閉じる。
→液晶画面が表示し、「ピピピピ」と確認音が鳴ります。
※お使い初めはタイマー表示です。



<表示ラベル>

時刻を設定する

注意 設定中の点滅は約15秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。

- ①**切替ボタン**を数回タッチし、時計マーク を点灯させる。
→時刻表示になり、時刻の設定が可能になります。
- ②**1分ボタン**を2秒以上タッチし続ける。
→時刻設定モードに入り、[時]部分が点滅します。
- ③**1秒ボタン**をタッチして、[時]を設定する。1回タッチするごとに、項目が加算されます。タッチし続けると早送りをします。
- ④[時]の設定が終了したら、**1分ボタン**をタッチする。→[分]が点滅します。
- ⑤[時]と同様に**1秒ボタン**をタッチして[分]を設定して下さい。
- ⑥[分]の設定が終了したら、**1分ボタン**をタッチする。
→点滅が終了し、設定された時刻が表示されて、時刻設定が完了します。
※[秒]は[分]の設定中に、**1分ボタン**をタッチすると00秒に設定されます。



<時刻マークの点灯>



[時]の設定

[分]の設定

故障かな?と思ったときには...

症状	考えられる原因	処置
タイマー/時計が動かない	<ul style="list-style-type: none"> ■電池容量が無い ■電池が入っていない ■電池が正しい向きで入っていない ■電池端子の接触不良 	<ul style="list-style-type: none"> ■電池の⊕⊖の向きを確かめて、新しい電池を入れて下さい。 ■端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。
タイマー/時計が遅れる	<ul style="list-style-type: none"> ■電池容量が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい電池に交換して下さい。
表示が薄くなるまたは消えてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ■電池容量が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい電池に交換して下さい。
アラームが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ■電池容量が少ない ■電池容量が無い 	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい電池に交換して下さい。
アラームが小さい	<ul style="list-style-type: none"> ■電池容量が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい電池に交換して下さい。